

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	テクニカル1		
科目基礎情報						
開設学科	ミュージックアーティスト科	コース名	プレイヤーコース(ギター専攻)	開設期 前期		
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数 30時間		
単位数	1単位			授業形態 演習		
教科書/教材	毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。					
担当教員情報						
担当教員	内田充・篠崎保	実務経験の有無・職種	有・プロギタリスト			
学習目的						
この科目を受講する学生は、ギターを通じて様々なジャンルや演奏に触れ、音楽そのものに対する興味をより深めていきながら、その技術を学んでいくことで、常に自分だけのプレイスタイルを模索し続けて行く姿勢を学ぶ。						
到達目標						
基本的な演奏技術を身につけながら、プロギタリストとして必要な一般知識をトータルで学ぶと同時に、あらゆるジャンルの音楽を通して、より実践的な演奏スタイルを構築していく。自己の音楽的な目標に「柔軟な音楽性」をプラスして演奏到達度を高める。						
教育方法等						
授業概要	この授業では、読譜、スケール、コードヴォイシング、イヤートレーニング、リズムトレーニングなどを相対的に学ぶ。メトロノームやバッキングトラック、予め用意した課題曲やマテリアル等を活用した実技レッスン。					
注意点	この授業では、理由のない遅刻・欠席は認めない。また学生間、講師と学生とのコミュニケーション力向上のために、なるべく自己から発言する機会を増やして行く。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。					
評価方法	種別	割合	備 考			
	試験・課題	70%	試験と課題を総合的に評価する			
	小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する			
	レポート	0%				
	成果発表 (口頭・実技)	0%				
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する			
授業計画 (1回~15回)						
回	授業内容	各回の到達目標				
1回	オリエンテーション	授業の説明、課題について、各自の目標設定など。				
2回	スケールトレーニング①	ペンタトニックスケールの紹介（メジャー、マイナー）				
3回	スケールトレーニング②	ペンタトニックスケールエチュード				
4回	スケールトレーニング③	ペンタトニックスケールを使ったアドリブ練習				
5回	スケールトレーニング④	ダイアトニックスケールの紹介、アイオニアスケール				
6回	スケールトレーニング⑤	ドリアンスケール				
7回	スケールトレーニング⑥	エオリアンスケール				
8回	スケールトレーニング⑦	ドミナント系スケール、ミクソリディアン				
9回	スケールトレーニング⑧	HP5				
10回	スケールトレーニング⑨	リディアンb7th				
11回	リズムトレーニング①	エチュード使用				
12回	リズムトレーニング②	エチュード使用				
13回	インプロビゼーション①	課題曲『Isn't she lovely』				
14回	インプロビゼーション②	課題曲『Sunny』				
15回	まとめ	全体のまとめ				